

夏休みに偏差値を5 upさせ、来春の希望校合格を確実にするために

－「練習、練習、また練習」の受験勉強の毎日を、一日も早くスタートさせよう－

開倫塾

塾長 林 明夫

(宇都宮大学大学院工学研究科客員教授)

Q：(受験生：以下省略)受験勉強で大事なことは何ですか。

A：(林明夫：以下省略)希望校の倍率が1.0倍以上である限り、自分も不合格になる可能性があることを一日も早く「自覚」し、不合格にならないように一日も早く「受験勉強」をスタートすることです。

Q：どうということですか。

A：定員100名のところに120名の受験者がいれば、1.2倍の倍率になり、20名は不合格になります。ですから、不合格にならないように、準備、つまり受験勉強を一日も早くスタートした方がよいということです。

Q：受験勉強は、部活動が一通り終わったらやろうと考えているのですが・・・。

A：部活動も大事ですが、「受験勉強」も大事です。希望校に合格したかったら、私のこの文章を読んだ直後から「受験勉強」をスタートすることをお勧めします。

Q：えー、学校の「定期テスト」や「実力テスト」、「英検」もまだ終わっていないし、「部活動」も最後までやりたいと思っているので、それは無理ですよ。

A：それではお聞きしますが、皆さんは、「受験勉強」とは一体なんだとお考えですか。

Q：一日中机に向かって勉強し入学試験の合格を目指すのが、「受験勉強」ではないのですか。

A：そういう考えもあるでしょうが、「自分は受験生である」と「自覚」したうえで、希望校への合格を目指してするのが「受験勉強」であると私は考えます。

自分は「受験生だ」と「自覚」することが第1。「希望校への合格を目指す」のが第2。この2つが充たされていれば立派な「受験勉強」ですから、「受験勉強」は「いつから」でも、「どこ」でもできます。

合格することが難しければ難しいほど、言い換えれば、不合格になる可能性が高ければ高いほど、「受験勉強」は早くスタートした方がよいのです。(The sooner, the better です。)

Q：わかりました。それでは、具体的にはどうしたらよいのですか。

A：大事なことは、今自分は「受験勉強」をしている、つまり希望校に合格するため、不合格にならないために勉強していると「自覚」することです。例えば、これから中間試験や期末試験、英語検定、学校での小テスト、開倫塾での確認テストなどありとあらゆるテストや試験を受けるとき、学校や開倫塾で授業を受けるとき、自分一人で勉強するときに、この勉強は「受験勉強」であると「自覚」することです。希望校に合格するため、不合格にならないために勉強しているのだと「自覚」することです。

この、自分は「受験生なのだ」「今、受験勉強をしているのだ」という「自覚」が最も大事です。

Q：では、「受験勉強」はどのようにしたらよいのですか。

A：「学習の3段階理論」を着実にやることです。学習項目を「うんなるほど」と「腑(ふ)に落ちる」までよく「理解」すること、これが第1。学校や開倫塾の授業、自分で行う意味調べなどを「受験勉強」だと考えて大切に大切にしてください。十分「理解」すれば、偏差値は45くらいまでいきます。

よく「理解」できた内容を隅から隅まで完全に身に付ける、つまり「定着」させることが第2。

よく「理解」した内容を、何十回も、何百回も「音読練習」し、何も見ないでスラスラ言えるようにすること。「音読練習」を繰り返し、教科書に書いてあることがスラスラ言えるようになれば、偏差値は50くらいまでいきます。

「音読練習」で何も見ずにスラスラ言えるようになった内容を、すべて「楷書」で正確に書けるようになるまで、何十回、何百回も「書き取り練習」すること。これができれば、偏差値は55までいきます。わかりましたか。偏差値55突破は、「書き取り練習」ですよ。

「学校」の教科書や開倫塾のテキストに出ているすべての問題の解き方を「うんなるほど」とよく「理解」してから、その問題を何回も繰り返し練習し、問題を見た瞬間に条件反射で解答が出るまでにすること。つまり、「問題練習」ですね。「問題練習」を繰り返して、問題を見た瞬間に条件反射で正解できるようにまでなれば、偏差値は60までいきます。

一度「うんなるほど」と十分に「理解」することで、偏差値を45にする。「練習、練習、また練習」で、偏差値を50、55、60と5ずつ自分の力で上げる。このように、「受験生」としての「自覚」を持ってまずは「理解」し、前述の3つの「練習」をする。これが「受験勉強」です。

どうですか。これなら、部活動をしながらでも、また、定期テストや実力テスト、英検、学校での小テスト、開倫塾での確認テストの準備をしながらでもできるでしょう。わかりましたか。

Q：はい。少しずつですが、わかったような気がします。最後に一言お願いします。

A：このように、「受験勉強」は自分の力でやるものです。自分の責任(自己責任)、自助努力で行うのが「受験勉強」です。自分の未来は自分で切り拓(ひらく)、この精神が「受験勉強」では大切です。

ただし、結構つらいものですから、学校や開倫塾の中で励まし合う仲間をつくることも大事なことです。つらいときの友達は、一生の友達にもなります。

2007年5月18日